

第3回例会報告(7月19日)

【出席報告】

・会員数 56名 ・出席数 38名 ・欠席数 18名
 ・当日出席率 75.00% ・前々回修正出席率 95.56%
 <欠席会員> 八石、伊藤、檜垣(巧)、飯沼、川上、光宗、越智(節)、重松、竹田、渡邊(一)、吉武
 [免除会員] 原田、原(真)、原(竜)、松本、村上(敬)、佐伯、坂本
 <7/5欠席補填> (6/26新居浜南) 天野、八石、菅、光宗、玉井 (7/3今治南) 吉良 (7/10IAC) 越智(節)
 (7/10今治南) 村上(裕)

会長報告・本日例会前11:30より特別会議室におきまして、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐、地区代表幹事、随行者の方をお迎えし、また飯直前ガバナーにも参加いただき2階特別会議室にて会長幹事会を行いました。

・先週例会終了後、年度初めの挨拶に今治市長を訪問しました。

幹事報告・7月13日、キャンプメリーハートに500ドル寄付いたしました。

・今治青少年R友の会サマーキャンプのお知らせ：8月7日(火)～9日(木)の3日間、東予国民休暇村キャンプ場にて恒例のサマーキャンプを開催いたします。参加ご協力宜しくお願いたします。詳細は事務局へお問い合わせ下さい。

・その他回覧物：米山記念奨学会寄付明細、8月9日(木)納涼夜間例会ご案内(出欠をご連絡下さい)、チャリティソフトボール大会参加出欠回覧

ガバナー講話

国際ロータリー第2670地区 稲山 三治 ガバナー

ガバナーとして本日が初めての公式訪問です。発足15年の一番新しいRCが、73年の一番古い老舗RCに話に来るのはおこがましいことですが、ロータリーの寛容の精神をもってお願いいたします。RIのウィルキンソン会長がおっしゃったように、4人から始まったロータリーが120万人になりました。120万の人間をひとつなぎにするのは「分かちあいの心」だろうということです。「分かちあいの心」は施しではありません。自分が自分を捨てても他人のために尽くすことです。私は仏教で言う喜捨とと思っていましたが、回向に近い意味のようです。洋の東西を問わず力で押さえつける論理は通用しません。異なるものへの寛容さを大事にしていかなければなりません。

ロータリー財団への100ドル寄付もよろしくお願いたします。徳島は寄付が少ないということで、全員寄付を決めました。ロータリーは四大奉仕委員会を大事にすべきだと思います。日本のロータリアンは四大奉仕の大切さを長く言い続けてきました。(2007年の)規定審議会で四大奉仕を定義する提案が採択されましたので、少し戻るかなという気がいたします。週1回の例会が月2回になり、1業種1人が5人までとなりました。週1回例会と1業種1人は最後まで守ってほしかったところです。そうでなければロータリーは衰退すると思っています。そうは言っても7月1日から例会月2回の試験的プログラムは始まっています。2013年の6月30日まで続きます。1業種1人制はもうありません。

ロータリーの昔の理念は魅力的です。ロータリーは2世紀目に入りました。ロータリーの原点に戻って活動していきたいと思っています。ロータリーの最重要課題として水保全、飢餓救済、識字率向上などが取りあげられていますが、各委員会が主体にやってくれていますので特に心配はしていません。ロータリーの話をするときにいつも参考にしていることがあります。それは1936年の大連RCによる神戸大会の宣言です。採択はされませんでした。5項目のうちその3番目に「世の人が潔としない手法で巨利を得ることなどは吾には最も忌む処である」とあります。財団についてはすべての人に1,110ドル出せとは言いませんが、せめてロータリアンである以上は1,100ドルを差し引いて10ドルだけは毎年出していただきたいと思います。

<ゲスト> RI第2670地区ガバナー 稲山三治氏、愛媛第一分区ガバナー補佐 伊藤雅治氏、地区代表幹事 東條総一郎氏、徳島プリンスRC会長 吉田善充氏、地区公式訪問担当幹事(徳島プリンスRC)高島勝己氏、新居浜RC前幹事 明星 元氏

<来訪ロータリアン> RI第2670地区ガバナーエレクト 豊田章二氏(高松南RC)



次回例会(7月26日)

【 会計審議 ・ 会員卓話：四国電力株式会社 今治営業所長 玉井正治氏 】
 <会員誕生祝> 越智 節也氏(7/31)
 <夫人誕生日> 重松 宗孝氏(7/27) 吉田 透氏(7/29)
 <入会記念日> 川上 昭一氏(7/28) 大澤 正尚氏(7/28)

[献立：俵屋]